

九州歴史資料館職員紹介

渡部 邦昭

ワタベ クニアキ / WATABE Kuniaki



所属／職名

文化財企画推進室 企画推進班／技術主査
(学芸員)

専門分野

文献史学

研究分野

日本近代史

【業務・研究内容】

- 名誉館長講座や九歴講座の運営、図書の管理・発送等に加えて、福岡県史編纂資料をはじめとする近代歴史資料の調査研究や展示に従事しています。あわせて福岡県の近代史に関する調査研究も担当しています。
- 主要研究・展示テーマは、鉄道史をはじめとする県内交通史や行政史（特に戦時期に設置された九州地方行政協議会・九州地方総監府）、炭鉱などの産業史です。
- 近代史に関する各種出前講座を、積極的に実施しております。特に鉄道史に関しては、県全体の歴史とともに、地域別・路線別のご要望承ります。

【主要業績】

●主な著作物等

1. 『アジア太平洋戦争末期における地方内政・軍政機関の一元的研究
(科学研究費成果報告書)』九州歴史資料館、2024年
2. 『みやま市史 通史編 下巻』(共著)、みやま市・みやま市教育委員会、2020年
3. 『福岡県の戦争遺跡(県報 274)』(共著)、福岡県教育委員会、2020年

●主な論文・学会発表等

1. 「局地鉄道経営と軍需輸送」『歴史評論』第884号、2023年
2. 「九州地方行政協議会と九州地方総監府―“昭和の大宰府”の構想と実態―」
『九州歴史資料館研究論集』第48号、2023年
3. 「明治・大正期日本の軍事費」『日本歴史』第769号、2012年

●主な担当展示

1. 企画展「福岡県ができるまで」(九州歴史資料館・2026年(予定))
2. 企画展「福岡県政150年」(第1部のみ、九州歴史資料館・2021年)
3. 企画展「政治家 野田卯太郎からみる日本の近代」(九州歴史資料館・2014年)
4. パネル展「福岡鉄道遺産ものがたり」(九州歴史資料館・2013年～2024年)